

被災住宅建築士相談員 スキルアップ講習会

被災住宅建築士相談員、相談員登録を検討されている方を対象としたスキルアップ講習会を開催します。
(行政職員の方、全木協会の方、関係団体会員の方も是非ご参加ください。)

開催日時 **令和7年1月21日(火)**
15:00 ~ 17:00

開催場所 **神奈川県建設会館 2階講堂**
(横浜市中区太田町2-22)

参加費 **無料**

定員 会場60名・オンライン60名

- 講習内容
- 平成28年熊本地震・令和2年熊本県南部豪雨災害からの教訓
講師：廣田清隆様 ((公社)熊本県建築士会副会長/災害対策特別委員長)
 - 相談員として相談対応するときの心構えと注意事項
 - 『浸水被害住宅の技術対策マニュアル』のポイントと変更点



JR 関内駅 北口・南口 徒歩約5分
横浜市営地下鉄 関内駅 1番・3番出口 徒歩約5分
みなとみらい線 日本大通り駅 1番出口 徒歩約5分

この講習会にご参加くださる方は、下記の参加申込書にご記入のうえ事務局(かながわ住まいまちづくり協会)あて **FAX 045 664 9359** または右の QRコードより申込フォームを利用して、**令和7年1月7日まで**にお申し込みください。



被災住宅建築士相談員スキルアップ講習会 参加申込書

| | |
|------|--|
| ヨミガナ | |
| お名前 | |
| ご所属 | 所属団体 建築士会 建築士事務所協会 建築家協会 |
| | 行政(市町村名、所属部署名) |
| | 関係団体名 |
| 参加形態 | 講習会(会場)に出席 オンライン参加 |
| | 講習会に出席される方で、昨年配付した建築士連合会作成の『浸水被害住宅の技術対策マニュアル』をお持ちでなくご希望の方には、当日、配付します。 なお、講習会テキストとして必要な箇所のデータは、参加者全員に送信します。 マニュアルを持っていないので、希望する |
| 連絡先 | 住所 〒 |
| | TEL メール |

スキルアップ講習会 1月21日(火) 15時～17時(建設会館2階)

4年間で大地震と豪雨災害の対応された 廣田氏を講師に迎えて

大災害時、
わたしたちができること
そのために

廣田 清隆 氏のプロフィール

1956年熊本県天草市生まれ

近畿大学工学部卒業

廣田建築・都市設計工房代表

一級建築士、構造設計一級建築士

(公社)熊本県建築士会 副会長・災害対策特別委員長



熊本地震での活動

他の構造設計者とともに益城町内病院の安全性を確認
県の要請により建築士会から応急危険度判定士を派遣
自治体からの要請を受け、住家被害認定調査のための建築士を派遣
自身は、西原村のすべての住宅の2次調査を実施
益城町に建築士会復興モデル住宅を建築するとともに、住宅セミナーや相談会を開催

熊本県南部豪雨災害での活動

建築士会は、県と協力し、事務所協会建築家協会と連携し、電話相談、現地窓口相談を実施

他団体との連携等

県、社協、建築士会及び建築士事務所協会による災害時4者協定を締結
建築士会連合会『浸水被害住宅の技術対策マニュアル』ワーキンググループ

